

令和元年6月25日
文教福祉常任委員会資料
健康長寿部健康生きがい課

平成30年度宇治市西小倉地域福祉センターの指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に基づき、別紙
のとおり報告いたします。

平成 30 年度 事業報告書

令和元年 5 月 28 日

施設名	宇治市西小倉地域福祉センター
団体名	一般財団法人 宇治市福祉サービス公社
代表者名	理事長 岡本 民夫

(1) 業務実施状況報告 (30年度)

【管理運営の方針と結果】
<p>「利用者とともに、市民とともに～利用者本位のあたたかいサービスの提供」をモットーに以下の運営方針を掲げた。</p> <p>—運営方針—</p> <ul style="list-style-type: none">・ 地域に根ざした福祉活動の拠点・ 地域福祉活動の交流の場・ 市民のニーズに合った施設・ 安全で安心な施設 <p>—結果—</p> <ul style="list-style-type: none">・ 西小倉地区社会福祉協議会給食部「一人暮らし老人配食サービス」の活動拠点等、30の登録団体の活動拠点として会場を提供。・ 施設の清掃、エレベーターの点検保守、風呂・貯水槽の水質検査、消防設備点検等を実施。・ 地域福祉の集い及びコミュニティカフェの開催、地域の保育園・小学校・中学校・高校等から園児、学生の受け入れの実施等を通して、世代間の交流を行った。・ 定期的な修繕により快適で安全な施設管理を実施。
【施設の平等利用の考え方と実施した対策】
<p>—平等利用の考え方—</p> <ul style="list-style-type: none">・ 西小倉地域福祉センターは常に利用者にかかれたものとし、公の施設であることを念頭におき、センター利用者に対し、公平な運営を行った。 <p>—実施した対策—</p> <ul style="list-style-type: none">・ 新規にセンターの使用登録を希望する団体に対して、条例、運営規程などに照らし、事業実施の目的、対象者を総合的に判断する中で、管理運営委員会の判断に基づき使用団体として認めるように努めた。本年度は新規申請が1件あり、住民主体通所型サービス「かがやき」が承認された。

【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果

【平成30年度の取組結果】

1. 地域福祉センター管理運営委員会 年2回（平成30年6月20日 平成30年11月28日）開催し、各
部屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併
せて各委員（団体代表者・地元地区社協、喜老会等）にセンター利用の拡大をお願いした。
2. 新規登録団体の受け入れ（新規登録団体1件 住民主体通所型サービス「かがやき」）
3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行
った。
4. コミュニティカフェの開催
地域福祉センターの知名度の向上とセンターを通して、地域住民の地域福祉活動の向上を目的に平成
30年8月25日に開催し100人の参加を得た。
5. 地域福祉の集いの開催
「小地域福祉活動を通した新しいつながり、絆づくり」として、「広げよう地域の輪！新しい支えあいの
輪！第10回西小倉地域福祉センター地域福祉の集い」を平成31年3月2日に開催。80人の参加をい
ただいた。実践発表では既存の団体と新規登録された団体による活動状況の実践発表を行った。発表
団体（HOT ふれあいサロン「かよう会」、住民主体通所型サービス「かがやき」）

【平成29年度の取組結果】

1. 地域福祉センター管理運営委員会 年2回（平成29年6月29日 平成30年1月31日）開催し、各部
屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併せ
て各委員（団体代表者・地元地区社協、喜老会等）にセンター利用の拡大をお願いした。
2. 新規登録団体の受け入れ（募集は実施したが新規登録団体の申請なし）
3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行
った。
4. コミュニティカフェの開催
地域福祉センターの知名度の向上とセンターを通して、地域住民の地域福祉活動の向上を目的に平成
29年8月27日に開催し124人の参加を得た。
5. 地域福祉の集いの開催
「小地域福祉活動を通した新しいつながり、絆づくり」として、「広げよう地域の輪！新しい支えあいの
輪！第9回西小倉地域福祉センター地域福祉の集い」を平成30年3月3日に開催。70人の参加をい
ただいた。実践発表では昨年度使用団体として登録された団体による活動状況の実践発表を行った。
発表団体（砂田喜老会、西宇治地域包括支援センター）

【平成28年度の取組結果】

1. 地域福祉センター管理運営委員会 年2回（平成28年6月28日 平成28年11月30日）開催し、
各部屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、
併せて各委員（団体代表者・地元地区社協、喜老会等）にセンター利用の拡大をお願いした。
2. 新規登録団体の受け入れ（新規登録団体1件 砂田喜老会）
3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行
った。
4. コミュニティカフェの開催
地域福祉センターの知名度の向上とセンターを通して、地域住民の地域福祉活動の向上を目的に平成
28年8月28日に開催し154人の参加を得た。
5. 地域福祉の集いの開催
「小地域福祉活動を通した新しいつながり、絆づくり」と題して、「広げよう地域の輪！新しい支えあいの
輪！第8回西小倉地域福祉センター地域福祉の集い」を平成29年3月4日に開催。80人の参加を
いただいた。実践発表団体（北小倉地区民生児童委員協議会、四季彩を楽しむ会、公社ヘルプサービ
スセンターぽっぴにしおぐら）

【平成 27 年度の取組結果】

1. 地域福祉センター管理運営委員会 年 2 回（平成 27 年 7 月 27 日 平成 27 年 12 月 11 日）開催し、各部屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併せて各委員（団体代表者・地元地区社協、喜老会等）にセンター利用の拡大をお願いした。
2. 新規登録団体の受け入れ（新規登録団体 1 件 四季彩を楽しむ会）
3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行った。

【施設管理状況】 2. 広報実施結果

- ・ センター受付窓口や書棚にてセンターパンフレットや市の委託事業のリーフレットを設置する他、掲示板、ホームページのブログ等を活用しセンター行事の広報を行い利用促進に努めた。また、幅広く各団体にセンター利用していただけるよう、空き情報を管理運営委員に提供するなど利用促進に努めた。
- ・ 感染症対策として、保健所等の最新情報を掲示し、感染予防に向けた情報提供に努めた。
- ・ 貸館案内板の掲示。

【施設管理状況】 3. 職員配置状況

センター長	1 名（宇治市福祉サービス公社西小倉事業所所長兼任）
受付及び管理職員及び営繕	4 名（西小倉デイサービスセンター長、デイサービスチーフ、事業所事務、管理人）
浴室清掃	5 名（西小倉デイサービスセンター補助員兼任）

【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

—連携の考え方—

- ・ 宇治市や住民団体等との共同イベント等を積極的に進めるとともに、それらが開催するイベント等へ積極的に支援・協力をする。

—連携の結果—

1. 西小倉地域福祉まつりの共催、式典会場として活用。
2. Bタイプリハビリ教室の会場として研修室及び地域交流室を提供。
3. 「地域福祉の集い」の開催を行い、登録団体の中から 2 団体に当センターを活用した小地域活動実践発表を行った。（HOT ふれあいサロン「かよう会」、住民主体通所型サービス「かがやき」）
4. 各種団体が開催する定例会並びにイベント等に参加し、地域団体との連携強化を図った。

【参加例】

西小倉地区社会福祉協議会総会（地区委員会）	平成 30 年 4 月 17 日（堀池集会所）
西小倉ふれあいランドスポーツの集い	平成 30 年 5 月 12 日（西小倉小学校）
第 12 回西小倉チャリティニュー輪投げ大会	平成 30 年 6 月 7 日（西宇治体育館）
2018 西小倉納涼祭り	平成 30 年 7 月 28 日（西小倉コミセン）
第 12 回西小倉チャリティグラウンドゴルフ大会	平成 30 年 8 月 1 日（西宇治運動公園）
第 31 回西小倉敬老の集い	平成 30 年 9 月 23 日（西宇治体育館）
南小倉小学校運動会	平成 30 年 10 月 3 日（南小倉小学校）
第 13 回西小倉チャリティグラウンドゴルフ大会	平成 30 年 10 月 24 日（西宇治運動公園）
第 13 回西小倉チャリティニュー輪投げ大会	平成 30 年 10 月 25 日（西宇治体育館）
第 19 回同胞の家つどい	平成 30 年 10 月 28 日（同胞の家）
第 34 回西小倉福祉バザー	平成 30 年 11 月 11 日（南小倉小学校）
第 29 回西小倉地域福祉まつり	平成 30 年 11 月 18 日（西小倉地域福祉センター）

西小倉地域防災訓練	平成30年12月2日 (南小倉小学校)
西小倉新春祝賀会	平成31年1月6日 (西小倉コミセン)
第14回西小倉チャリティニュー輪投げ大会	平成31年2月20日 (西宇治体育館)
第14回西小倉チャリティグラウンドゴルフ大会	平成31年2月22日 (西宇治運動公園)
5. 管理運営委員会を定期開催し、センターの現状課題、取組内容、新規登録団体の承認、地域課題の共有などを行った。(新規登録団体申請 1団体承認)	
6. 西小倉・北小倉両民生児童委員協議会と共催で、西小倉地域に在住の65歳以上の高齢者を対象に西小倉ふれあいランド第8回スポーツの集いを開催し、閉じこもり予防、高齢者同士の交流を促すことができた。 ○西小倉ふれあいランドスポーツの集い 平成30年5月12日 (西小倉小学校) 218人	
7. 西小倉地域で活動する福祉関連団体(西小倉地区社会福祉協議会、西小倉地区民生児童委員協議会、北小倉地区民生児童委員協議会、西小倉地区連合喜老会、公社)で構成される、西小倉福祉団体連絡協議会に参画し、各団体の相乗効果を活用することで地域福祉の向上を目指す取り組みを実施。 ○第12回チャリティグラウンドゴルフ大会(西宇治運動公園)平成30年8月1日 参加者128人 ○第13回チャリティグラウンドゴルフ大会(西宇治運動公園)平成30年10月24日 参加者123人 ○第14回チャリティグラウンドゴルフ大会(西宇治運動公園)平成31年2月22日 参加者119人 ○第12回チャリティニュー輪投げ大会(西宇治体育館)平成30年6月7日 参加者50人 ○第13回チャリティニュー輪投げ大会(西宇治体育館)平成30年10月25日 参加者58人 ○第14回チャリティニュー輪投げ大会(西宇治体育館)平成31年2月20日 参加者52人	

【施設管理状況】5. トラブル対応、防犯、防災対策状況

1. 消防訓練の実施 2回(平成30年7月27日、平成31年3月28日)
2. 施設管理人による定期防犯・防火巡回の実施。
(小学校の長期休業期間については、駐輪場の整理及びデイサービス送迎時の安全対策を実施)
3. 安全運転管理者研修への参加。
4. 警備保障会社による通報点検の実施。
5. 設備の不良等発見した場合は速やかに対応するほか、担当課に報告し、事故防止に努めた。
6. 不要備品の整理を行い、防火、事故防止に努めた。
7. マナー向上のための啓発案内板の掲示や声かけによる安全な利用の推進。(浴室、デイルーム)
8. 館内での衝突事故防止の観点からひらがなで記載したポスター掲示を行い、安全対策を実施した。
9. 植木の剪定を行い、防犯対策の向上を図った。(随時)
10. 図書館利用者の増加する期間の対応について、臨時駐輪場を常設し事故防止に努めた。
11. 地元自治連合会が開催する合同防災訓練に参加。(平成30年12月2日)
12. 北小倉民生児童委員協議会が取り組む要援護高齢者を災害から守る取り組みに引き続き参画。
13. 夜間敷地内への無断侵入に対応するため、玄関エントランスにセンサーライトを設置継続。
14. 靴の履き間違いへの対応として啓発案内板を設置継続。
15. 消防設備の点検、修繕の実施。(平成30年8月27日、平成31年2月28日)
16. フロン排出抑制法に伴うエアコン設備点検の実施。
17. 宇治市総務課の安全・安心なまちづくりの推進の取り組みに協力し、防犯カメラ付き自動販売機を設置した。(平成30年7月27日)
18. 宇治市危機管理室からの依頼に基づき、宇治市地域防災計画に定められた洪水浸水想定区域に該当するため、「洪水時の避難確保計画」を作成し、提出した。(平成31年1月15日)

【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策

1. 来館時に利用者と直接積極的にコミュニケーションを図る中で、センターへの要望はもとより、生活全般での困りごとなども伺い、必要に応じ、西宇治地域包括支援センターや居宅介護支援事業所と連携し対応した。
2. 西宇治地域包括支援センター、担当民生委員、行政などと連携し、様々な生活課題を抱えたセンター利用者へ適切な支援を行った。
3. 市民より要望があった受動喫煙対策として、移転を行った喫煙場所（東側職員通用口付近）での実態調査を継続し、利用に支障がないことを確認した。

【サービス向上取組内容】

【平成 30 年度の実績】

1. センターの広報と市民交流の場としてコミュニティカフェを開催。来場者アンケートを取り、地域福祉センターへの要望などを把握。
2. 加盟登録団体の状況確認の実施
現在当館の使用登録団体として登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入しており、センターが主催するコミュニティカフェ等の行事の情報提供を行った。
3. 地域福祉の集いにおいて、参加者に対しセンターへの要望、意見聴取のためのアンケート調査実施。

【平成 29 年度の実績】

1. センターの広報と市民交流の場としてコミュニティカフェを開催。来場者アンケートを取り、地域福祉センターへの要望などを把握。
2. 加盟登録団体の状況確認の実施
現在当館の使用登録団体として登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入しており、センターが主催するコミュニティカフェ等の行事の情報提供を行った。
3. 地域福祉の集いにおいて、参加者に対しセンターへの要望、意見聴取のためのアンケート調査実施。

【平成 28 年度の実績】

1. センターの広報と市民交流の場としてコミュニティカフェを開催。来場者アンケートを取り、地域福祉センターへの要望などを把握。
2. 加盟登録団体の状況確認の実施
現在当館の使用登録団体として登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入した他、センターが主催するコミュニティカフェ等の行事の情報提供を行った。
3. 地域福祉の集いにおいて、参加者に対しセンターへの要望、意見聴取のためのアンケート調査実施。

【平成 27 年度の実績】

1. センターの広報と市民交流の場としてコミュニティカフェを開催した。来場者アンケートを取り、地域福祉センターへの要望などを把握。
2. 加盟登録団体の状況確認の実施
現在当館の使用登録団体として登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入した他、センターが主催するコミュニティカフェ等の行事の情報提供を行った。
3. 地域福祉の集いにおいて、参加者に対しセンターへの要望、意見聴取のためのアンケート調査実施。

【管理経費削減の具体策と結果】

【平成 30 年度の実績】

1. 各部屋のエアコン横に室温計を設置し、節電、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場 28 度、冬場 20 度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施（年 2 回）

4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(2階廊下で実施)
6. デマンド監視装置の活用による最大電力量の抑制に努め、契約電力の上昇を防止した。

平成27年度から平成30年度の経費（光熱水費）実績

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比(%)
電気	千円	1,798	1,676	1,818	1,552	85.4
ガス	千円	812	662	708	721	101.8
水道	千円	1,137	1,247	1,227	1,217	99.2
合計	千円	3,747	3,585	3,753	3,490	93.0

※年間を通して節電の取り組みを推進し、特に夏場のエアコン設定温度等について協力の呼びかけを実施した。

【平成29年度の取組結果】

1. 各部屋のエアコン横に室温計を設置し、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場28度、冬場20度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施（月1回）
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(2階廊下で実施)

【平成28年度の取組結果】

1. 各部屋のエアコン横に室温計を設置し、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場28度、冬場20度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施（月1回）
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(2階廊下で実施)

平成28年9月14日ガスメーター交換

平成29年1月31日水道メーター交換

※ガス使用量は前年度とほぼ同量であったが、料金の値下げによる削減

【平成27年度の取組結果】

1. 部屋のエアコン横に室温計を設置し、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場28度、冬場20度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施。
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。(平成27年4月22日給湯循環系等銅管漏水修繕実施)
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(1階エントランス、2階廊下で実施)

【管理能力】職員研修計画と実施状況

—職員研修計画—

1. 施設管理人に対する接遇研修の実施。
2. 当センターに勤務する従業員の施設管理に関する研修。

—実施状況—

1. 年1回施設管理人とヒアリングを行い、管理人業務指導を行った。
2. 管理人の情報共有とサービス品質向上に向けた研修会を開催した。(平成30年5月31日実施)
3. 年間研修計画に基づき、感染症予防研修、接遇研修、個人情報、人権研修等のテーマを設定し実施した。
4. 事業所所属の職員が認知症カフェに参加し、適切に対応できるよう基礎知識の習得を行った。
5. 管理マニュアルを策定し、定期的な見直しを行い、均一なサービス品質の確保を行った。

【個人情報保護措置と実施状況】

- ・ 当法人が定める「個人情報保護規程」に基づき、基本方針及び利用目的を掲げ、個人情報の漏洩、滅失、毀損の防止、その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じた。
平成30年度において個人情報の開示請求はなかった。

【情報公開対応と実施状況】

- ・ 文書の開示等情報公開については当法人が定める「情報公開規程」に基づき取り扱った。
- ・ 平成30年度において情報公開請求はなかった。

【その他】特記すべき事項

- ・ 特になし

(2) 施設利用状況報告(30年度)

【施設利用状況】 1. 入館者数

平成27年度から平成30年度の入館者数(人)

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比 (%)
デイルーム利用者数	7,368	8,558	8,730	7,781	89.1
浴室利用者数	6,875	6,788	6,186	5,601	90.5
料理教室	6,883	7,378	7,863	5,237	66.6
地域交流室・研修室	12,159	11,673	12,346	9,031	73.1
ボランティアルーム	4,483	4,584	4,346	5,094	117.2
合計	37,768	38,981	39,471	32,744	83.0

【施設利用状況】 2. 貸館状況

平成27年度から平成30年度の貸館状況

区分	件数 人数	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比 (%)
料理教室	件数	246	274	264	229	86.7
	人数	6,883	7,378	7,863	5,237	66.6
地域交流室・ 研修室	件数	385	387	393	302	76.8
	人数	12,159	11,673	12,346	9,031	73.1
ボランティア ルーム	件数	249	262	265	266	100.4
	人数	4,483	4,584	4,346	5,094	117.2
合計	件数	880	923	922	797	86.4
	人数	23,525	23,635	24,555	19,362	78.9

(3) 管理経費収支状況報告(30年度)

(単位:千円)

施設名		宇治市西小倉地域福祉センター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	9,135	8,661	指定管理料	
	その他				
収入合計(A)		9,135	8,661		
支出	人件費	2,150	2,173	賃金・法定福利費等	
	事務費	84	97	消耗品費 通信運搬費等	23 74
	管理費	6,901	6,391	光熱水費 委託料 修繕料	3,491 2,785 115
	事業費	0	0		
	その他	0	0		
支出合計(B)		9,135	8,661		
収支(A) - (B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)
内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告 (30年度)

※事業＝公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
/		

(4) - 1 事業収支状況報告 (30年度)

団体名 一般財団法人 宇治市福祉サービス公社
(単位:千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 1人あたり参加費	収 支 (A) - (B)	収入		支出 (B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講 師 金	材料費等	その他
計							

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること